



社協だより

2019

No 87

令和元年7月15日

(発行所) 奈井江町社会福祉協議会 (電話65-6066 FAX65-6067)



去る3月27日社協評議員会が開催され、平成31年度(令和元年度)の事業計画・予算等が可決されました。

また、この日は社会福祉事業の高揚に寄与された方に対し、二口敏次郎会長より感謝状が贈呈されました。

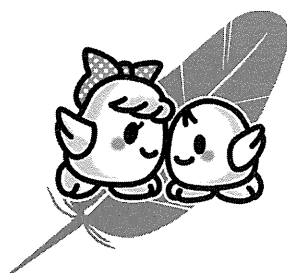
さらに、5月10日の評議員会では、平成30年度の事業報告・決算報告について承認されました。



平成30年度社会福祉協議会顕彰規程に基づく、感謝状の受賞者のみなさまです。

☆感謝状受賞者

本町2区	宮原 政子 様	本町9区	三輪美恵子 様
高島1区	仲丸 茂廣 様	宮村1区	山中 重利 様
茶志内7区	川筋 宏良 様	大和6区	尾崎 明 様
茶志内7区	江口 敏文 様	白山3区	三角 敏夫 様
本町9区	山地 幸子 様	ご寄附ありがとうございました	
砂川市(宮村1区)	森田 照子 様		



◆平成31年度（令和元年度）奈井江町社会福祉協議会の理事、監事、評議員の方々です◆

役 員 理 事					
団 体 名	役 職	氏 名	団 体 名	役 職	氏 名
本 町 連 合 区	会 長	二 口 敏 次 郎	白 山 連 合 区	理 事	林 博 六
民生児童委員協議会	副 会 長	大 櫛 哲 行	厳 島・宮 村 連 合 区	〃	松 田 幸 司
女 性 団 体	副 会 長	橋 本 ミ エ	茶 志 内 連 合 区	〃	吉 田 恵 一
役場おもいやり課	常務理事	石 塚 俊 也	高 島 連 合 区	〃	中 野 忠 雄
町 議 会	理 事	森 岡 新 二	向 ケ 丘 連 合 区	〃	石 川 紀 子
北 町 連 合 区	〃	西 田 哲 示	福 祉 施 設	〃	川 端 精 朔
南 町 連 合 区	〃	川 浪 孝 行	女 性 団 体	〃	梅 本 てる子
東 町 連 合 区	〃	清 水 英 一	ボランティア活動連絡協議会	〃	小 谷 博 之
瑞 穂 連 合 区	〃	林 日 出 夫		監 事	堀 則 文
大 和 連 合 区	〃	桑 島 雅 憲		〃	藤 原 勝 政
評 議 員					
団 体 名	氏 名		団 体 名	氏 名	
北 町 連 合 区	北 田 武 良		奈井江町老人クラブ連合会	辻 脇 貴 雄	
	渡 邊 忠 行		奈井江町身障福祉協会	長 屋 高 史	
	佐 藤 順 治		奈井江遺族親交会	小 島 昭 則	
本 町 連 合 区	井 戸 博 勝		民生児童委員協議会	小 林 広 幸	
	矢 野 佳 子		奈井江町赤十字奉仕団	大 道 京 子	
	上 嶋 幸 子		奈井江町ライオンズクラブ	山 村 祐 一	
南 町 連 合 区	高 橋 健 三		保護司会奈井江分会	北 山 武 史	
	松 本 成 生		商 工 会 青 年 部	石 川 正 平	
	川 端 政 行		奈井江地区連合会	河 原 晃 輔	
東 町 連 合 区	南 部 勇 三		農 民 協 議 会	後 藤 臣 作	
	嶋 守 強		ボランティア連絡協議会	澤 田 千 恵 子	
	鹿 野 時 雄		奈井江町交通安全協会	尾 崎 明	
瑞 穂 連 合 区	鈴 木 義 三		奈井江町衛生協力会	笹 木 正 男	
高 島 連 合 区	渡 部 広 幸		奈井江町商工会	永 井 啓 布	
白 山 連 合 区	北 準 一		町女性団体連絡協議会	加 藤 波 留 美	
向 ケ 丘 連 合 区	渡 辺 俊 彦		社 会 教 育 委 員 会	田 澤 康 史	
宮 村 連 合 区	鈴 木 良 子		子 供 会 育 成 連 絡 協 議 会	空 席	
厳 島 連 合 区	横 井 清 光		社 会 福 祉 施 設	須 崎 正 寿	
茶 志 内 連 合 区	中 易 昭 一		更 生 保 護 女 性 会	笹 木 利 津 子	
大 和 連 合 区	堀 忠 史				

平成31年度（令和元年度）奈井江町社会福祉協議会事業計画

基本方針

急速な高齢社会の進展、家族構成や経済状況の変化に伴い、それまであった人や物、情報の流れ、生活様式も大きく変わり、家族を単位とする考え方から、それぞれの個別性を重視する考え方へと、その変化が続いています。

これらのことから、自分らしく生きるための選択ができる環境整備や、持続性のある包括的な仕組みづくりが求められています。

このため、多様性を認め合い、自分らしくいられる地域社会の実現を目指して、地域を構成する人や社会資源がつながり、互いに支え合うまちづくり、居場所づくりが必要となっています。

こうした中で、「いくつになっても、住み慣れた地域で、自分らしさを失わず、誰もが安心して暮らし続けることが出来るまちづくり」を目指すにあたり、社会福祉協議会は、町民の皆さんの「気づく心」や「寄り添う想い」を高めるとともに、「人と人とがつながる仕組みづくり」の構築を実現するための推進役として、大きく期待されています。

奈井江町社会福祉協議会では、北海道社会福祉協議会との「災害救援活動の支援に関する協定」を結ぶとともに、地域福祉、在宅福祉を中心に、高齢者、障がい者等をはじめとした町民の福祉向上や、これらに関する事業を推進します。そのために町と連携を密にし、行政区や民生委員、ボランティア団体等の協力の下、地域の「ふれあい」と「互助」を大切に住民参加による福祉活動の充実を図ります。これらの活動を通して「心が通い合い、安心して生活出来る健康と福祉のまちづくり」を目指し、各種事業を展開します。

また、祭壇の貸出事業については、葬儀費用の軽減と地元で葬祭を執り行うことのできる有利性や利便性等を、町民の皆さんに更にご理解頂きながら、その推進を図ります。

重点目標**○地域の互助を高める小地域ネットワーク活動等の推進**

各種の情報共有を基に、日頃からの地域での支え合い活動（声かけ等の見守り・交流・奉仕等）や、災害時には支援活動を行う等、住民同士の絆や繋がりをさらに深めて行くことが大切です。そのために、生活支援コーディネーターの機能を活かし、各区長、民生委員、福祉推進員等の協力の下、これらの組織を中心とした地域住民による「たすけあいチーム」の活動（小地域ネットワーク活動）を更に支援します。

関連し、これまで町包括支援センターと共催してきた「介護予防サポーター養成講座」修了者等をはじめとした、地域の「互助」を高める各種活動（サロン活動等）を更に支援します。

また、町から委託を受けています「救急医療情報キット」の普及を、関係機関と協力しながら継続します。

**○在宅老人給食サービス事業の充実**

高齢者の健康維持と安否の確認のため、栄養士による健康増進に配慮した献立により、利用者の要望を取り入れながら、週2回の配食サービスを実施し、事業の一層の充実を図ります。

○高齢者等の生きがい対策の推進

高齢者自らが積極的に社会参加し、生き生きとして暮らせる環境づくりや就労機会の確保のため、シルバーセンターの会員募集や活動PRの充実を図り、軽作業や家事援助などを通じて、高齢者の生きがい対策としての事業を推進します。

**～計画の主な内容～****1. 地域福祉活動の推進**

- (1) 地域の「互助」を高める活動の推進
- (2) 産業まつり協賛によるふれあい広場の開催
- (3) 共同募金運動、日赤社員募集の推進
- (4) 在宅老人給食サービス事業の推進
- (5) 在宅福祉サービスの研究及び事業の推進
- (6) 役員及び職員の各種研修会等への積極的な参加
- (7) 地域福祉権利擁護事業への協力
- (8) 救急医療情報キットの普及活動
- (9) 生活支援体制整備事業（町委託事業）の取り組み

3. しあわせを高める運動の推進

- (1) 生活福祉資金貸付償還事業の推進
- (2) 低所得世帯などへの援助
- (3) 歳末助け合い運動の推進
- (4) 社会を明るくする運動の推進
- (5) 心配ごと相談活動の推進
（毎月第1・3水曜日、無料弁護士相談～年2回）

2. ボランティア活動の推進

- (1) ボランティアスクール及び研修会の開催
- (2) 学童ボランティア活動の協力援助
- (3) ボランティア活動の育成及び協力
- (4) ボランティア事業の普及・啓発
- (5) ボランティアセンター機能の充実・強化
- (6) シルバーセンター事業の推進

4. 葬祭壇貸出事業の推進

- (1) 葬祭の町内開催運動の推進
- (2) 生活改善推進運動の実践活動



平成31年度(令和元年度)

社会福祉協議会予算書

1. 法人運営事業

(収入の部)

(単位:千円)

科 目	金 額	説 明
社会福祉協議会事業収入	17,323	
在宅老人給食サービス事業収入	530	在宅給食サービス個人負担金
補助金事業収入	8,612	町補助金
受託事業収入	8,085	町受託金
その他の事業収入	96	道社協助成金
会費収入	1,223	特別・賛助(一般・団体)
経常経費寄附金収入	1,620	一般福祉活動寄附金
受取利息配当金収入	7	預金利息
その他の収入	3,519	
共同募金配分金収入	1,422	一般募金配分金、歳末たすけあい配分金
雑収入	2,097	社会保険個人負担金 他
事業区分間長期貸付金回収収入	227	公益事業貸付金償還金
サービス区分間繰入金収入	919	事業間繰入金
前期末支払資金残高	3,236	前年度繰越額
計	28,074	

2. 公益事業

(収入の部)

(単位:千円)

科 目	金 額	説 明
社会福祉協議会事業収入	258	葬祭壇貸出料
受取利息配当金収入	1	預金利息
前期末支払資金残高	1	前年度繰越額
計	260	

(支出の部)

(単位:千円)

科 目	金 額	説 明
人件費支出	16,519	職員給与、社会保険料
事業費支出	5,033	小地域ネットワーク事業他 各種事業費
事務費支出	2,353	事務消耗品費、費用弁償、出張旅費他
その他の支出	1,422	
共同募金配分金支出	1,422	一般募金、歳末たすけあい配分金事業費
サービス区分間繰入金支出	919	事業間繰出金
予備費	208	
計	26,454	

(支出の部)

(単位:千円)

科 目	金 額	説 明
事業費支出	30	消耗品費
事務費支出	1	手数料
事業区分間長期借入金返済支出	227	法人運営事業会計償還金
予備費	1	予備費
計	259	

平成30年度 社会福祉協議会決算報告書

1. 法人運営事業

(収入の部)

(単位:千円)

科 目	金 額	説 明
社会福祉協議会事業収入	15,693	
在宅老人給食サービス事業収入	437	在宅給食サービス個人負担金
補助金事業収入	7,075	町補助金
受託事業収入	8,085	町受託金
その他の事業収入	96	道社協助成金
会費収入	1,241	特別・賛助(一般・団体)
経常経費寄附金収入	1,602	一般福祉活動寄附金
貸付事業収入	480	生活資金貸付償還金
受取利息配当金収入	28	預金利息
その他の収入	3,416	
共同募金配分金収入	1,426	一般募金配分金、歳末たすけあい配分金
雑収入	1,990	社会保険個人負担金 他
事業区分間長期貸付金回収収入	259	公益事業貸付金償還金
サービス区分間繰入金収入	767	事業間繰入金
前期末支払資金残高	4,807	前年度繰越額
計	28,293	

2. 公益事業

(収入の部)

(単位:千円)

科 目	金 額	説 明
社会福祉協議会事業収入	260	葬祭壇貸出料
受取利息配当金収入	0	預金利息
前期末支払資金残高	2	前年度繰越額
計	262	

(支出の部)

(単位:千円)

科 目	金 額	説 明
人件費支出	15,009	職員給与、社会保険料
事業費支出	4,273	小地域ネットワーク事業他 各種事業費
事務費支出	1,585	事務消耗品費、費用弁償、出張旅費他
貸付事業支出	540	生活資金貸付金
その他の支出	1,426	
共同募金配分金支出	1,426	一般募金、歳末たすけあい配分金事業費
サービス区分間繰入金支出	767	事業間繰出金
予備費	0	
計	23,600	

(支出の部)

(単位:千円)

科 目	金 額	説 明
事業費支出	1	消耗品費
事務費支出	1	手数料
事業区分間長期借入金返済支出	259	法人運営事業会計償還金
予備費	0	予備費
計	261	

当 期 末 収 支 差 額

1

平成30年度奈井江町社会福祉協議会 事業報告・収支決算報告について

事業方針に基づき実施した主な事業の概要

1. 地域福祉活動の推進

◆ 小地域ネットワーク活動の推進

各地区たすけあいチームによる独居高齢者等の生活弱者の援護を目的とした定期的な訪問・声かけ・レクリエーション・交流会等の活動の実施
研修会の開催(7/20)・・・事業に係る学習、各チーム間の情報交換等の実施

◆ ふれあい広場開催

ないえ福祉会、北海道拓明興社、身障福祉協会、更生保護女性会、赤十字奉仕団等の協力による出店、体験コーナーを実施

◆ 在宅老人給食サービス事業の実施

週2回(火・金)の昼食の配食サービスの実施

◆ 共同募金運動・日赤社員増強運動の実施

共同募金～実績額 1,046,898円

日赤社資～実績額 689,650円

◆ 地域福祉権利擁護事業の推進(道社協事業)

生活支援員の協力のもと意思決定能力の不十分な方に対し、福祉サービスの利用援助・金銭管理の援助等により自立生活を支援



(小地域ネットワーク事業研修会)



(ふれあい広場)

2. ボランティア活動の推進

◆ ふれあい・いきいきサロン活動

見守りや支え合いにより、住み慣れた地域で安心して生活していくことのできる地域づくりが求められていることから、地域において参加者が自主的に企画、運営するふれあいの場づくりを支援し、生きがいづくりや社会参加を促進していくため、ふれあい・いきいきサロン事業を実施しています。昨年4月より本町サロンをモデルとして開始しました。令和元年6月現在5団体が活動しています。

◆ ボランティアスクールの開催(2/21)

北海道レクリエーション協会の川口宣広理事兼人材開発グループ長・委員長を講師に招き、「レクリエーションで仲間づくり～健康寿命～」をテーマに、『レクリエーションの意義・効果』の説明をいただき、実際にレクリエーションを行いその効果を体験しました。(合計54名参加)

◆ ボランティア事業の普及・啓発等

ボランティアニュース発行(年2回)

学童ボランティア活動等への育成および協力援助(補助金助成)

◆ シルバーセンター事業について

会員数の強化、家事援助サービスや草刈除草、除排雪業務等の作業を実施(受注件数 1,269件)



(ふれあい・いきいきサロン活動)



(ボランティアスクール)

3. しあわせを高める運動の推進

◆ 心配ごと相談

民生委員による相談会(毎月第1水曜日)

弁護士相談会の実施(中空知法律センター:毎月第3水曜日)

// (札幌弁護士会:7月24日、11月28日)

◆ 低所得者世帯等への援助

◆ 生活福祉資金貸付償還事業の推進

◆ 社会を明るくする運動

保護司会、各関係団体協力による街頭啓発・車両パレードの実施

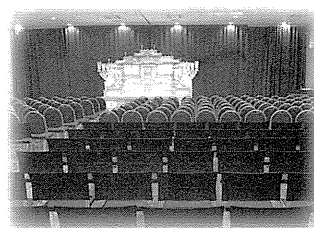
◆ 歳末たすけあい運動

歳末たすけあい募金～実績額 725,533円

歳末チャリティバザー・演芸大会



(歳末チャリティバザー)



(葬祭壇貸出事業)

4. 葬祭壇貸出事業の推進

交流プラザみなクルにおいて、生活改善推進運動の一つとして葬祭壇の貸出事業を実施し、46件の利用がありました。

～ 社会福祉協議会の財務等に関する情報～

貸借対照表

1. 法人運営事業

(単位:千円)

資産の部				負債の部			
科 目	H30年3月末 金 額	H31年3月末 金 額	増 減	科 目	H30年3月末 金 額	H31年3月末 金 額	増 減
I. 流動資産	6,337	6,018	▲ 319	I. 流動負債	250	244	▲ 6
1. 現金	10	10	0	1. 未払費用	240	234	▲ 6
2. 預貯金	2,007	2,927	920	2. 預り金	10	10	0
3. 未収金	3,040	2,000	▲ 1,040	II. 固定負債	500	500	0
4. 短期貸付金	458	518	60	1. 長期運営資金借入金	500	500	0
5. 事業区分間長期貸付	822	563	▲ 259	負債の部合計	750	744	▲ 6
II. 固定資産	20,290	20,290	0	純資産の部			
1. 基本財産	1,000	1,000	0	1. 基本金	1,000	1,000	0
①基本財産特定預金	1,000	1,000	0	2. その他の積立金	19,290	19,290	0
2. その他の固定資産	19,290	19,290	0	①その他の積立預金	19,290	19,290	0
①車両運搬具	0	0	0	3. 次期繰越活動収支差額	5,587	5,274	▲ 313
②その他の積立預金	19,290	19,290	0	純資産の部合計	25,877	25,564	▲ 313
資産の部合計	26,627	26,308	▲ 319	負債・純資産合計	26,627	26,308	▲ 319

2. 公益事業

(単位:千円)

資産の部				負債の部			
科 目	H30年3月末 金 額	H31年3月末 金 額	増 減	科 目	H30年3月末 金 額	H31年3月末 金 額	増 減
I. 流動資産	1	1	0	I. 流動負債	0	0	0
1. 預貯金	1	1	0	II. 固定負債	822	563	▲ 259
II. 固定資産	822	563	▲ 259	1. 長期運営資金借入金	822	563	▲ 259
1. その他の固定資産	822	563	▲ 259	負債の部合計	822	563	▲ 259
①器具及び備品	822	563	▲ 259	純資産の部			
資産の部合計	823	564	▲ 259	1. 次期繰越活動収支差額	1	1	0
				純資産の部合計	1	1	0
				負債・純資産合計	823	564	▲ 259

(法人合算)

財 産 目 録

(単位:円)

科 目	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	10,000		
預貯金	2,928,341		
未収金	2,000,000		
短期貸付金	353,000		
事業区分間長期貸付金	563,000		
流動資産合計		5,854,341	
2. 固定資産			
(1) 基本財産	1,000,000		
基本財産合計		1,000,000	
(2) その他の固定資産			
その他の積立預金	19,290,000		
その他の固定資産合計		19,290,000	
固定資産合計		20,290,000	
資産合計			26,144,341
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払い費用	243,959		
預り金	233,959		
流動負債合計		243,959	
2. 固定負債			
長期運営資金借入金	500,000		
固定負債合計		500,000	
負債合計			743,959
差引純資産			25,400,382

平成30年度会計監査報告

平成30年度奈井江町社会福祉協議会の各会計について、奈井江町社会福祉協議会定款第38条の規定により四半期監査、決算監査が行われ、令和元年5月10日評議員会で承認されました。

1. 実施日

- ①平成30年7月24日(四半期監査)
- ②平成30年10月23日(四半期監査)
- ③平成31年1月29日(四半期監査)
- ④平成31年4月16日(四半期監査、決算監査)

2. 監査内容

- ①予算執行の適否状況
- ②補助金、助成金その他の決算状況
- ③現金出納簿、預金残額の確認
- ④財産目録、貸借対照表、収支計算書、その他関係書類

3. 監査結果(監査意見等)

諸帳簿、預貯金通帳、その他証拠書類を監査した結果、適正に処理されており、相違ないことを認める。

「たすけあいチーム」活動中

～小地域ネットワーク事業～

独居高齢者や身体障がい者等、生活弱者を地域住民で支えあい、ひとりの不幸も見逃さない明るい社会をつくるため、社協では平成11年度より小地域ネットワーク事業の一環としてたすけあいチームの設立を推進し、また活動費については町と社協から補助をして実施しております。

各地区の「たすけあいチーム」が地域での見守り・安否確認等の訪問事業、会食会やレクリエーション等の交流事業、草刈、除雪奉仕等の活動を行っております。

この活動は、地域福祉の大きな要となり、今後一層の活発化が期待されています。町民の皆様のご理解をいただきながら、全町でチーム結成をめざしてまいりますので、この事業の推進にご協力くださいますようお願いいたします。

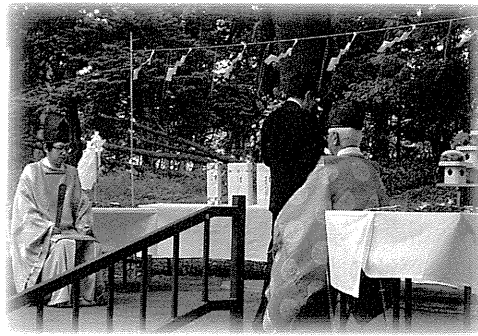
令和元年度 小地域ネットワーク推進事業「たすけあいチーム」登録名簿

令和元年5月末現在

番号	地 区	代 表 者	たすけあいチームの名称	地区戸数
1	北 町 1 区	藤 江 正 司	北町1区ふれあい会	46
2	北 町 2 区	川 口 進	北町2区たすけあいネットワーク	63
3	北 町 3 区	稲 垣 義 則	北町3区たすけあいネットワーク	82
4	北 町 4 区	伊 月 光 夫	北町4区たすけあいチーム	129
5	北 町 5 区	鈴 木 ひ と 美	北町5区ふれあいチーム	118
6	本 町 2 区	市 村 洋 勝	安(心)安(全)の会	19
7	本 町 4 区	小 澤 克 則	本町4区ふれあい会	54
8	本 町 5 区	渡 辺 孝 行	本町5区	73
9	本 町 6 区	岡 本 行 正	本町6区たすけあいチーム	52
10	本 町 7 区	松 本 良 正	本町7区ふれあい会	17
11	本 町 8 区	矢 野 佳 子	令和声かけの会	40
12	東 町 1 区	高 橋 廣 幸	スズランふれあいの会	41
13	東 町 2 区	山 田 新 宜	東町2区ふれあいチーム	21
14	東 町 3 区	加 藤 信 彦	助合い、ふれあいの会	6
15	東 町 4 区	船 橋 利 幸	東町4区“ふれあい運動”	51
16	東 町 5 区	横 山 誠	東町5区たすけあいチーム	43
17	東 町 6 区	久 保 田 政 夫	寿おもいやりチーム	122
18	東 町 7 区	岡 田 頼 子	東町7区たすけあいチーム	105
19	南 町 1 区	沖 野 順 一	南町1区たすけあいチーム	58
20	南 町 2 区 甲	北 清 亮 二	南町2区甲おもいやりチーム	25
21	南 町 3 区	鈴 木 孝 恵	3区ふれあいネット	60
22	南 町 4 区	岩 田 雄 吉	南町4区「となり組」	42
23	南 町 6 区	佐 山 義 勝	南町6区たすけあいチーム	84
24	瑞 穂 連 合 区	小 林 昌 史	瑞穂ふれあいチーム	43
25	大 和 連 合 区	堀 勤	大和ふれあい会	70
26	白 山 連 合 区	笹 木 正 男	白山ふれあいチーム	28
27	巖 島 連 合 区	千 徳 信 行	いつくしまふれあいネット	21
28	茶志内1・2・2甲・2乙	初 山 勉	茶志内第1助け合いチーム	40
29	茶志内3・4・4甲・6区	稲 垣 英 毅	茶志内第2たすけあいチーム	29
30	茶 志 内 7・8・9 区	江 口 敏 文	茶志内第3助け合いチーム	31
31	高 島 連 合 区	岩 口 一	高島ふれあいネットワーク	42
32	向 ケ 丘 連 合 区	石 川 紀 子	向ヶ丘たすけあいチーム	40

先祖の御霊安らかに

郷土発展物故者慰霊祭



6月13日(木)奈井江神社において、郷土発展物故者慰霊祭が開催されました。

この慰霊祭は、戦没者、町草分功労者、職業従事中に殉職された方々に対し行われるも

ので、当日は遺族の方々や、町内各企業、団体の代表者など多数の方々が参列されました。

慰霊祭中、三本町長が祭詞の中で「幾多の労苦を越え、今日の礎を創っていたいただいた感謝と、町民一人ひとりの参加により、協働のまちづくりに邁進していく」と、哀悼の辞を捧げながら奈井江町の発展を力強く誓いました。



草刈り奉仕作業、忠魂碑清掃作業実施

老人クラブ連合会、奈井江遺族親交会

郷土発展物故者慰霊祭を間近に控えた6月3日、町老人クラブ連合会(会長田尻 弘氏)会員35名により奈井江神社の草刈り、樹木の剪定が実施されました。当日は早朝より作業が行われ、会員の皆さんは額に汗しながら慣れた手つきでみるきれいに草が刈られました。

また7日には、遺族親交会(会長小島昭則氏)の会員5名により忠魂碑の清掃が行われました。

毎年のご協力ありがとうございます。



社協会費について

会員の皆さまに

感謝いたします。

町民の皆さまには、社会福祉協議会に対しまして、ご協力とご支援を頂き、感謝申し上げます。社会福祉協議会の会費制度につきましては、連合区長、区長、福祉推進委員を初めとして、広く町民の皆様のご理解のもと、温かく心の通いあう福祉の町づくり推進のため平成元年度より一世帯当たり500円の会費を集めさせていただいております。

会費は、社協の自主財源として皆さまの福祉ニーズに対し高齢化少子化社会に向けての在宅給食サービスや老人クラブ、身障福祉協会・子供会などの福祉団体の援助や各ボランティアの育成、その他社協が行なう各事業に幅広く有効に活用させて頂きますので、今後共社協に対するご理解、ご協力をお願いいたします。



社会を明るくする 運動始まる

◆統一標語

「犯罪や非行を防止し、
立ち直りを支える地域のチカラ」

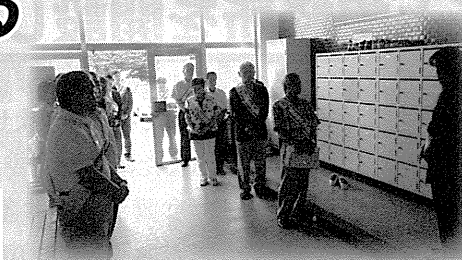
◆行動目標

「犯罪や非行のない安全・安心な
地域社会を築くための取組を進めよう」
「犯罪や非行をした人たちの
立ち直りを支えよう」



社会を明るくする運動

ペンギンは鳥で唯一、飛行（非行）しないので
イメージキャラクターに使われています。



(学校訪問)



(街頭啓発)

今年も7月1日より1カ月間にわたり、「社会を明るくする運動」が展開されています。

この運動は、毎年開催されるもので、罪を犯した人や非行に陥った青少年の更生に対しての理解と、犯罪・非行の防止に努め、地域住民全員が協力しあって明るい社会を築くための運動です。

奈井江町では、独自で学校訪問と車両パレードを行います。

昨今凶悪な犯罪が多発していますが、皆様のご協力をいただき、明るく住みよいまちづくりのため、ご理解をいただきますようお願いいたします。

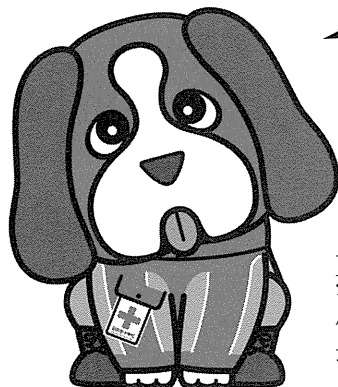


(子ども見守り街頭啓発)

日赤の社資にご協力を

日本赤十字社奈井江分区では、赤十字活動のため、皆様からの社資のご協力をお願いしています。

- ・平成31度（令和元年度）奈井江分区社資目標額 552,000円
- ・平成30度奈井江分区社資実績額 689,650円



【社資って何?】

日本赤十字社では、皆様からご協力いただいている事業資金を社資といいます。

【何に使われるの?】

災害救護・救援物資の備蓄・国際人道支援・献血事業・看護師の育成・赤十字奉仕団活動・青少年赤十字活動・救急法講習会などの赤十字事業に使われます。



(赤十字安全法講習会)

【社資のお願い】

各地区の日赤協賛委員が社資のお願いに参りますので、今年も多数の町民の皆様にご理解とご協力をお願いします。

心配ごと相談所を開設しております。



普段の生活の中で、心配ごと、悩みごとなどありませんか？

社協では、皆さんの相談相手になるため、民生委員や中空知法律相談センター（滝川市）の弁護士による毎月相談、また、札幌弁護士会の弁護士による年2回（7月、11月）の心配ごと相談所を開設しています。困ったことがあったらお気軽にご利用ください。

相談員・相談日

【民生委員相談】

毎月第1水曜日の午前9時から正午まで

【弁護士相談】

・中空知法律相談センター

毎月第3水曜日の午後1時30分から午後3時30分まで

・札幌弁護士会

第1回 7月23日（火）午後1時から3時30分まで

第2回 11月27日（水）午後1時から3時30分まで



場 所 奈井江町文化ホール

※費用は無料です。また相談内容については秘密を厳守いたします。

心配ごと相談日カレンダー

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2年1月	2月	3月
民生委員 午前9時～正午	3日 (終了)	7日	4日	2日	6日	4日	8日	5日	4日
中空知法律 相談センター 午後1時30分～3時30分	17日	21日	18日	16日	20日	18日	15日	19日	18日
札幌弁護士会 午後1時00分～3時30分	23日				27日				

シルバーセンターに入会しませんか？

シルバーセンターでは町内在住の60歳以上で、他に勤務されていない方を募集しています。

仕事の内容 草刈・除雪・家事援助など

作業で損害を与えたときの賠償保険やけがをされたときの見舞金支給の損害保険に加入しています。

入 会 金 1,000円

※草刈機を使える方（使用経験のある方）、家事援助（食器洗い・掃除・洗濯・買い物・病院の引率、ゴミ分別・ゴミ出し）のできる方を大募集しています。



心温まるご厚志に感謝申し上げます。

たくさんの方々より温かい善意が社協に寄せられました。
地域福祉増進のため有効に活用させていただきます。

平成31年1月8日より令和元年6月26日まで（敬称は略させていただきます。）

住 所	氏 名	金 額	内 容
東 町 7 区	遠 藤 幸 子	30,000	香典返し（夫：遠藤幸雄氏死去）
本 町 5 区	奈井江の地酒を楽しむ会 代 表 杉 本 修	5,400	社会福祉事業へ
本 町 10 区	首 藤 勝 義	50,000	香典返し（母：首藤トシ子氏死去）
大 和 4 区	高 森 マ ス	50,000	香典返し（夫：高森義明氏死去）
茶 志 内 7 区	江 口 敏 文	100,000	香典返し（母：江口ミヤノ氏死去）
大 和 6 区	尾 崎 明	100,000	香典返し（母：尾崎よしゑ氏死去）
白 山 3 区	三 角 敏 夫	100,000	香典返し（祖母：三角まつ氏死去）
本 町 2 区	今 田 涼 子	20,000	香典返し（夫：今田稔氏死去）
東 町 7 区	竹 石 智 子	30,000	香典返し（母：木村マツ氏死去）
本 町 6 区	二 口 敏 次 郎	30,000	香典返し（兄：二口博治氏死去）
北 町 6 区	山 本 よ し 子	30,000	香典返し（夫：山本和行氏死去）
大 和 2 区	堀 キヌ子	150,000	香典返し（夫：堀満夫氏死去）
本 町 5 区	千 徳 晃 己	100,000	香典返し（母：千徳哲子氏死去）
高 島 7 区	関 口 和 子	100,000	香典返し（夫：関口修氏死去）
北 町 3 区	愛 野 キヨ子	10,000	香典返し（夫：愛野秀直氏死去）
本 町 9 区	小 川 窓 江	30,000	香典返し（夫：小川進氏死去）
北 町 4 区	阿 部 千 恵 子	30,000	香典返し（夫：阿部秋雄氏死去）
北 町 3 区	笹 木 マサ子	30,000	香典返し（夫：笹木健藏氏死去）

『平成30年北海道胆振東部地震災害』へのご協力ありがとうございました。

◇日本赤十字社

団 体 名	金 額
南町連合女性部	21,724
募金箱	2,009

◇北海道共同募金会

団 体 名 等	金 額
募金箱	2,009

『在宅老人給食サービス』を知っていますか？

奈井江町に居住する独居高齢者（概ね65歳以上）や高齢者世帯の方が日常の生活に著しく困難をきたしている場合、給食サービスを受けることができます。

毎週2回（火曜日・金曜日の昼食）※12月31日～1月5日を除く
負担金 1食300円

【給食サービスの献立の一例】
ご飯、カレー、もやしの柚子和え、
ほうれん草のソテー、らっきょう、
フルーツ



赤十字安全法講習会の開催

日常生活の事故予防、手当ての基本、人工呼吸や心臓マッサージの方法、AEDを用いた除細動などの講習会を開催します。

日 時 令和元年9月27日（金）
14：00～

会 場 文化ホール交流談話室

定 員 30名程度

参加費 無料

申込先 社会福祉協議会

☎65-6066



地域のつながり支え合いレクリエーション 【生活支援体制整備事業】

～たくさん笑って健康長寿～

地区住民が地域社会に積極的に関わることの大切さを一緒に考えましょう。地域の互助を高める楽しいレクリエーションを学んでみませんか？

日 時：令和元年8月8日（木）13：30～15：00
講 師：北海道レクリエーション協会 理事 川口 宣広氏
会 場：公民館 大ホール 定 員：100 名程度
参 加 費：無 料
申 込 先：社会福祉協議会事務局 ☎65-6066



～ふれあい・いきいきサロンの紹介～

平成30年4月24日から本町サロン（みんなのラジオ体操会）をモデルとして始めましたサロン活動は、6月末現在で、5つの団体が活動しています。各サロンの活動内容を写真とともに紹介します。



◆みんなのラジオ体操会（本町）

ラジオ体操…週2回（火・土）7：00～4月～9月役場前駐車場
交流会（茶話会）…5月・7月・9月13：30～ 保健センター2階
冬期交流会…10月～3月 月2回13：30～保健センター2階
朝から身体を動かし、住民同士の交流を深めてみませんか？

◆Cafeさくら&しゃべり婆（南町）

お茶を飲みながらのおしゃべりが主となっています。桜ヶ丘団地高齢者相談室にて、木曜日 10：30～14：00 の時間で月2回程度開催しています。部屋に閉じこもらないで出てきませんか？不安なことも話すだけでストレス解消！どの地区の方でも参加できます。ぜひお気軽にお越しください。

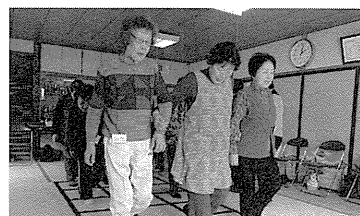


◆なないろサロン（東町）

おしゃべりをはじめ、ゲームやカラオケ、軽い運動等で楽しいひと時を過ごしています。東町生活館にて、第3土曜日 10：30～14：00 の時間で月1回開催しています。地域の皆様がいつまでもお元気で、との思いで…。ご近所同士で声掛け合って参加してみませんか？どの地区の方でも参加できます。ぜひお気軽にお越しください。

◆サロンみなみ（南町）

ふまねっとや趣味活動で身体を動かし、そのあとお茶を飲みながらおしゃべりタイムとなっています。南町コミュニティ会館にて、第2水曜日（8月1月は第3）13：30～16：00 の時間で月1回開催しています。ふまねっとで気持ちいい汗かいてお茶飲みに来ませんか？南町にお住まいの方お待ちしております。



◆北町いきいきおしゃべり&サロン会（北町）

みんなでおしゃべり、手足の運動が主となっています。第3金曜日 13：00～15：00 の時間で月1回開催しています。みんなで人生を楽しく生きていく為、老若男女関係なく、来てよかったと思ってもらえるようなサロンを目指します。たくさん身体を動かして、たくさんおしゃべりしませんか？どの地区の方でも参加できます。ぜひお気軽にお越しください。